

ぷらっとホーム、PoE や RS-485 入力にも対応した小型サーバー 「OpenBlocks® A16」を発表

2023年3月30日、ぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証スタンダード 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、OpenBlocks® マイクロサーバーシリーズの新ラインナップ、「OpenBlocks® A16」（オープンブロッックス・エージュウロク）を発表しました。

昨今、AI や IoT といった情報技術の導入範囲が多業種に広がっており、小型サーバーもまた CPU クロックやメモリ容量といったハードウェアスペック以外にも求められる要素が増加してきています。

今回発表した「OpenBlocks® A16」はさまざまな設置場所へ対応するための PoE（Power over Ethernet）受電に対応し、生産設備や電力設備などで多く使われる通信インターフェイス「RS-485」にも対応。また、ARM アーキテクチャの CPU を採用しており、現行の当社マイクロサーバーと比較し、約 70%^{*1} 低消費電力化しています。



「OpenBlocks® A16」
製品写真

これらの特長に加え、2000年から今日まで製造・販売を続けている OpenBlocks® シリーズの特長も引き継いでおり、手のひらサイズの小型筐体はもちろん、壊れにくく高い可用性を持ち、DHCP サーバーや監視サーバーなどの活用方法を始め、ソフトウェアのアプリケーション化におけるベースハードウェア、設備と IP ネットワークを繋げる中継機といった、より幅広い分野で活用できる小型サーバーとなっています。

製品特長

- ・ ARM アーキテクチャ CPU を採用

ARM アーキテクチャの CPU を採用し、低消費電力かつ高速な処理性能を実現しました。

- ・ 豊富なインターフェイスを搭載

通信インターフェイスには Gigabit イーサネット×2、USB3.0 ポート×2 などに加え、有線生産設備や電力設備などの通信で活用できる RS-485 も備えており、サーバー用途以外の幅広い用途で活用できます。

- ・ PoE 受電に対応

天井裏や人が立ち寄れない場所など、設置場所に制約があることが少なくありません。

Ethernet ケーブルで給電して OpenBlocks® A16 を動作させる PoE 受電に対応し、様々な設置場所に柔軟に対応できます。

・ファンレスで堅牢なハードウェア

冷却するファンなどの可動部品をなくしたハードウェア構造により本製品の MTBF 値は約 98 万時間*2 を実現。ビジネスを止めない可用性が求められる用途でもお使いいただけます。

・ OpenBlocks® の代名詞、設置が容易なコンパクトサイズ

設置場所に困らない手のひらサイズの筐体や、人が通常入らないような場所だけではなく、オフィスなどの人の目につく場所においても、設置に違和感の少ない白い外観も従来製品を踏襲しています。

・最新の Debian GNU/Linux 11 搭載

OS には Debian GNU/Linux 11 を搭載。汎用性が高く、様々なオープンソースソフトウェアが利用可能な他、自社製アプリケーションの組み込みも容易に行うことができ、幅広い用途で活用できます。

・リモート管理可能な AirManage®2 対応*3

Linux ではコマンドをたたきながら一台一台行わねばならない複数台まとめた設定変更やアップデート指示等を、遠隔からまとめて、かつ Web ブラウザから、セキュアな通信で実行できます。



リモートマネジメントサービス
「AirManage®2」ロゴ

ハードウェア仕様

- プロセッサ
 - メイン
 - ◇ モデル ARM Cortex-A53 64-bit
 - ◇ 動作速度 1.6 GHz (Quad-Core)
 - ◇ 内蔵 2 次キャッシュ 512 kB
 - セカンダリー
 - ◇ モデル ARM Cortex-A7
 - ◇ 動作速度 800 MHz
- メインメモリ (オンボード)
 - System LPDDR4-4000 32bit-wide
 - Capacity 2GB

- 内蔵ストレージ※4
 - eMMC8GB / SSD120GB
- 追加ストレージ microSD カードスロット × 1 (SDXC)
- 有線インターフェイス
 - USB(HOST) 3.0 × 2(Type-A)
 - USB(Console) micro USB Type-B × 1
 - Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T × 2
 - RS-485 半二重 3 ピンターミナルブロック × 1, (使用可能電線範囲 : AWG14-AWG30)
 - RS-232C RJ-45 コネクタ
- セキュリティ CAAM, RDC, TrustZone
- 寸法 81 mm(W) × 133.5mm(D) × 32mm(H) (突起部含まず)
- 重量 212g (SSD 搭載モデルは 221g)
- 電源電圧
 - AC アダプタ給電 DC12V±5% 適合プラグ : φ 5.5-φ 2.5, L9.5mm, センター (-)
 - PoE 給電[Ethernet ポート 1 のみ] DC48V (36~57V) Alternative A (1-2,3-6) または Alternative B (4-5,7-8)
- 動作条件
 - 動作時 -20~55°C / 5~95%Rh (結露なきこと)
 - 保存時 -20°C~70°C/5~95%Rh (結露なきこと)
- 消費電力
 - eMMC モデル
 - ◇ 高負荷時
 - AC アダプタ給電時 5.6W (8.6VA)
 - PoE 給電時 5.5W
 - ◇ アイドル時
 - AC アダプタ給電時 3.9W (6.3VA)
 - PoE 給電時 3.8 W
 - SSD 搭載モデル
 - ◇ 高負荷時
 - AC アダプタ給電時 7.1W (11.5VA)
 - PoE 給電時 7.4W
 - ◇ アイドル時
 - AC アダプタ給電時 5.4W (8.3VA)
 - PoE 給電時 5.2 W

- MTBF※2 984,834h
- 環境保護 RoHS2.0
- RTC バックアップ時間 6 年以上

ラインナップ

製品名：OpenBlocks A16 Debian 搭載モデル
型番：OBSA16/D11A

製品名：OpenBlocks A16 Debian 搭載 SSD120GB モデル
型番：OBSA16/D11A/120G

出荷開始日

2023 年 4 月

関連 URL

- 「OpenBlocks® A16」製品情報
<https://www.plathome.co.jp/product/openblocks/a16-debian/>

ぷらっとホームについて

ぷらっとホームはマイクロサーバー・IoT ゲートウェイの開発製造メーカーです。1993 年の創業より Linux サーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製サーバーを供給してきました。代表的な製品である超小型 Linux サーバー「OpenBlocks®」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、成長しつつある IoT の分野でも Linux サーバーをベースとした当社の IoT ゲートウェイは主要産業で幅広く利用されています。

本発表に関するお問い合わせ先

報道機関からのお問い合わせ先：

- ・ぷらっとホーム株式会社 製品マーケティング部
pr@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882

お客様からのお問い合わせ先：

- ・ぷらっとホーム株式会社 営業部
sales@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

※1 OpenBlocks IX9 の高負荷時の消費電力との比較

※2 SSD 非搭載モデル PoE 給電時の MTBF

※3 AirManage 2 の利用には別途費用がかかります。

※4 モデルによりストレージの種類及び搭載容量が異なります。

※5 ぷらっとホームおよび Plat'Home の名称・ロゴは、日本国およびその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

※6 本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

※7 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。